

1級試験科目及びその範囲並びにその細目

1級試験科目及びその範囲	1級試験科目及びその範囲の細目
<p>(学科試験)</p>	
<p>1 着物の知識及び名称</p> <p>(1) 着物の歴史(服飾史)</p>	<p>次に掲げる時代の着物について一般的な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 弥生時代から現代までの着物の移り変わり (形態、模様)
<p>(2) 着物の各部の名称及び寸法</p>	<p>着物の各部の名称について詳細な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 袷 ・ 羽織 ・ 袴 <p>着物の寸法について概略の知識を有すること。</p>
<p>(3) 文様</p>	<p>着物の文様について概略の知識を有すること。</p>
<p>2 男女の着物の違い</p>	<p>次に掲げる男女の着物の違いについて一般的な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 着物の丈 ・ 袖付け ・ くりこし ・ 衿
<p>3 着物のたたみ方</p>	<p>次に掲げる着物のたたみ方について一般的な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 着物(本だたみ) ・ 長襦袢 ・ 着物(夜具だたみ) ・ 羽織 ・ 袴 ・ コート ・ 四つ身
<p>4 繊維の知識</p>	<p>次に掲げる繊維について一般的な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 三原組織 ・ 変形組織 ・ 応用組織
<p>5 着物の織物及び染物</p> <p>(1) 織物の知識</p>	<p>次に掲げる織物について一般的な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木綿 ・ 紬 ・ 大島 ・ 縮緬 ・ 銘仙 ・ お召 ・ 綸子 ・ 紹 ・ 羽二重 ・ 麻 ・ 紗 ・ 唐棧 ・ 羅 ・ ウール
<p>(2) 染物の知識</p>	<p>次に掲げる染物について一般的な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友禅 ・ 藍染 ・ 紅型 ・ 絞り ・ 箔押 ・ 小紋 ・ 更紗 ・ 草木染 ・ ろうけつ染 ・ 茶屋染 ・ 墨流し染 ・ 絵羽染 ・ 無地染 ・ まき糊 ・ 辻が花染
<p>6 着物の着用時季</p>	<p>着物の着用時季について詳細な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 袷 ・ 単衣 ・ 薄物 ・ 浴衣
<p>7 着物の格</p> <p>(1) 着物の用途別種類及び柄づけによる格の違い</p>	<p>次に掲げる着物の用途別種類について詳細な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普段着 ・ 街着 ・ 準礼装 ・ 礼装 ・ 不祝儀 <p>着物の柄づけによる格の違いについて詳細な知識を有すること。</p>
<p>(2) 家紋</p>	<p>家紋について一般的な知識を有すること。</p>

1級試験科目及びその範囲並びにその細目

1級試験科目及びその範囲	1級試験科目及びその範囲の細目
8 帯の種類（織帯及び染帯）	<p>次に掲げる帯の種類について詳細な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・袋帯（全通、六通） ・名古屋帯（九寸名古屋、袋名古屋（八寸名古屋）） ・単帯 ・半幅帯 ・角帯 ・兵児帯 ・掛下帯 ・丸帯 ・腹合せ帯 ・京袋帯（新名古屋） ・抱帯 ・喪帯（黒共帯） <p>次に掲げる織帯の種類について詳細な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紵織 ・紗織 ・綴織 ・博多織 ・唐織 ・佐賀錦織 ・緞子織 <p>次に掲げる染帯の種類について詳細な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塩瀬 ・縮緬 ・紬 ・絹
9 着付小物及び装身小物の種類及び用途	<p>次に掲げる着付小物の種類及び用途について詳細な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肌襦袢 ・裾よけ ・足袋 ・補整小物 ・腰紐 ・伊達巻 ・伊達じめ ・帯板 ・帯枕 ・帯揚げ ・帯じめ ・半衿 <p>次に掲げる装身小物の種類及び用途について一般的な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帯留め ・伊達衿 ・扇子 ・バッグ ・履物
10 着物、帯及び小物の合わせ方	<p>次に掲げる着物、帯、小物の合わせ方について詳細な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・格（色、柄、素材）の調和
11 着付けの心得、作法及び技法	<p>次に掲げる着付けの心得、作法について一般的な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身だしなみ ・立居振舞 ・言葉遣い ・着物、道具等の取扱い ・安全性の確保 ・衛生面、健康面の配慮 <p>次に掲げる事項に配慮した着装法について詳細な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年齢 ・体型 ・性別
12 関係法規 美容師法（昭和32年法律第163号）関係法令のうち、着付けに関する部分	<p>美容師法（昭和32年法律第163号）関係法令のうち、着付けに関する部分について概略の知識を有すること。</p>
（実技試験） 着付け	<p>次に掲げる着物について定められた時間内で着付けができること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浴衣 ・街着 ・付下げ ・訪問着 ・付下げ訪問着 ・色留袖 ・黒留袖 ・中振袖 ・紋服（羽織・袴）

2級試験科目及びその範囲並びにその細目

2級試験科目及びその範囲	2級試験科目及びその範囲の細目
<p>(学科試験)</p> <p>1 着物の知識及び名称 (1) 着物の歴史(服飾史)</p> <p>(2) 着物の各部の名称及び寸法</p> <p>(3) 文様</p> <p>2 男女の着物の違い</p> <p>3 着物のたたみ方</p> <p>4 着物の織物及び染物 (1) 織物の知識</p> <p>(2) 染物の知識</p> <p>5 着物の着用時季</p> <p>6 着物の格 (1) 着物の用途別種類及び柄づけによる格の違い</p> <p>(2) 家紋</p>	<p>次に掲げる時代の着物について概略の知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 弥生時代から現代までの着物の移り変わり (形態、模様) <p>着物の各部の名称について詳細な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 袷 ・ 羽織 <p>着物の寸法について概略の知識を有すること。</p> <p>着物の文様について概略の知識を有すること。</p> <p>次に掲げる男女の着物の違いについて一般的な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 着物の丈 ・ 袖付け ・ くりこし ・ 衿 <p>次に掲げる着物のたたみ方について一般的な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 着物(本だたみ) ・ 長襦袢 ・ 着物(夜具だたみ) ・ 羽織 ・ コート ・ 四つ身 <p>次に掲げる織物について概略の知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木綿 ・ 紬 ・ 大島 ・ 縮緬 ・ 銘仙 ・ お召 ・ 綸子 ・ 紹 ・ 羽二重 ・ 麻 ・ 紗 ・ 唐棧 ・ 羅 ・ ウール <p>次に掲げる染物について概略の知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友禅 ・ 藍染 ・ 紅型 ・ 絞り ・ 箔押 ・ 小紋 ・ 更紗 ・ 草木染 ・ ろうけつ染 ・ 茶屋染 ・ 墨流し染 ・ 絵羽染 ・ 無地染 ・ まき糊 ・ 辻が花染 <p>着物の着用時季について一般的な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 袷 ・ 単衣 ・ 薄物 ・ 浴衣 <p>次に掲げる着物の用途別種類について一般的な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普段着 ・ 街着 ・ 準礼装 ・ 礼装 ・ 不祝儀 <p>着物の柄づけによる格の違いについて一般的な知識を有すること。</p> <p>家紋について一般的な知識を有すること。</p>

2級試験科目及びその範囲並びにその細目

2級試験科目及びその範囲	2級試験科目及びその範囲の細目
7 帯の種類（織帯及び染帯）	<p>次に掲げる帯の種類について一般的な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・袋帯（全通、六通） ・名古屋帯（九寸名古屋、袋名古屋（八寸名古屋）） ・単帯 ・半幅帯 ・角帯 ・兵児帯 ・掛下帯 ・丸帯 ・腹合せ帯 ・京袋帯（新名古屋） ・抱帯 ・喪帯（黒共帯） <p>次に掲げる織帯の種類について一般的な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紹織 ・紗織 ・綴織 ・博多織 ・唐織 ・佐賀錦織 ・緞子織 <p>次に掲げる染帯の種類について一般的な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塩瀬 ・縮緬 ・紬 ・絹
8 着付小物及び装身小物の種類及び用途	<p>次に掲げる着付小物の種類及び用途について一般的な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肌襦袢 ・裾よけ ・足袋 ・補整小物 ・腰紐 ・伊達巻 ・伊達じめ ・帯板 ・帯枕 ・帯揚げ ・帯じめ ・半衿 <p>次に掲げる装身小物の種類及び用途について一般的な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帯留め ・伊達衿 ・扇子 ・バッグ ・履物
9 着物、帯及び小物の合わせ方	<p>次に掲げる着物、帯、小物の合わせ方について一般的な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・格（色、柄、素材）の調和
10 着付けの心得、作法及び技法	<p>次に掲げる着付けの心得、作法について一般的な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身だしなみ ・立居振舞 ・言葉遣い ・着物、道具等の取扱い ・安全性の確保 ・衛生面、健康面の配慮 <p>次に掲げる事項に配慮した着装法について詳細な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年齢 ・体型 ・性別
11 関係法規 美容師法（昭和32年法律第163号）関係法令のうち、着付けに関する部分	<p>美容師法（昭和32年法律第163号）関係法令のうち、着付けに関する部分について概略の知識を有すること。</p>
（実技試験） 着付け	<p>次に掲げる着物について定められた時間内で着付けができること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浴衣 ・街着 ・付下げ ・訪問着 ・付下げ訪問着